

令和5年第2回定例会（6月議会）
産業観光委員会・分科会
補正予算関連提出資料

令和5年6月13日
観光文化スポーツ部

【補正予算関連】

観光戦略課	宿泊施設等生産性向上支援事業について -----	1
	観光施設等省エネ・生産性向上事業について ----	4
	秋田県立男鹿水族館管理運営費に係る債務負担 行為の設定について -----	6
誘客推進課	台湾誘客促進強化事業について -----	7
	体験型コンテンツを活用した冬季誘客促進事業 について -----	8
食のあきた推進課	総合食品研究センター管理運営費について -----	9
	食品産業価格高騰対策事業について -----	10
交通政策課	大館能代空港リピーター創出支援事業について	11
	公共交通燃料高騰等対策事業について -----	12

文化振興課	劇団公演を活用した交流人口拡大促進事業について	14
	秋田県総合生活文化会館リニューアル事業について	15

スポーツ振興課	県有体育施設整備・改修事業について	16
	第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会開催事業について	17
	大学生・高校生等モニター合宿支援事業について	18
	秋田県立武道館管理運営費に係る債務負担行為の設定について	19

【議案（条例）関連】

観光戦略課	公の施設の指定管理者の指定について	20
-------	-------------------	----

宿泊施設等生産性向上支援事業について

観光戦略課

1 目的

宿泊事業者によるデジタル技術を活用した経営効率化や付加価値の高いサービスの提供等に加え、観光事業者による省エネルギー化に資する取組を支援し、アフターコロナを踏まえた生産性の向上を図る。

2 概要

(1) 宿泊施設生産性向上支援事業

191,279千円

宿泊施設の生産性向上に向けた経営の効率化や収益性の向上に資する施設整備等に必要な経費を補助する。

- ・補助先：宿泊施設を運営する事業者等
- ・補助対象経費：ア 経営効率化等に資するシステム導入に要する経費
イ 付加価値の高いサービスの提供や冬季誘客に資する施設整備等に要する経費
- ・補助率：2/3
- ・補助上限額：ア 4,000千円
イ 10,000千円



雪見の露天風呂

(2) 観光事業者燃料高騰等対策支援事業

60,342千円

観光事業者が行う燃料等の価格高騰に対応した施設整備等に必要な経費を補助する。

- ・補助先：宿泊施設や観光施設を運営する事業者等
- ・補助対象経費：省エネルギー化に資する施設整備等に要する経費
 - ・高断熱化のための施設整備
 - ・高効率空調設備の設置
 - ・環境対応車用充電設備の設置 等
- ・補助率：2/3
- ・補助上限額：2,000千円



施設照明のLED化

3 予算額

251,621千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

(1) 宿泊施設生産性向上支援事業

191,279千円

内訳

- ・旅費 118千円
- ・需用費 40千円
- ・役務費 16千円
- ・委託料 1,007千円
- ・使用料及び賃借料 98千円
- ・負担金補助及び交付金 190,000千円

委託料の内訳

- ・人件費 825千円
- ・審査員謝金 99千円
- ・事務費 83千円

(2) 観光事業者燃料高騰等対策支援事業

60,342千円

内訳

・旅費	141千円
・需用費	64千円
・役務費	19千円
・使用料及び賃借料	118千円
・負担金補助及び交付金	60,000千円

観光施設等省エネ・生産性向上事業について【新規】
(観光施設魅力向上事業)

観光戦略課

1 目的

燃料等の価格高騰の影響を受けている県有観光施設等において、指定管理者の負担を軽減することで利用者の負担の増加を最小限に抑えながら継続的にサービスを提供するため、省エネルギー化に向けた施設改修を行うとともに、生産性向上等に係る施設整備を支援する。

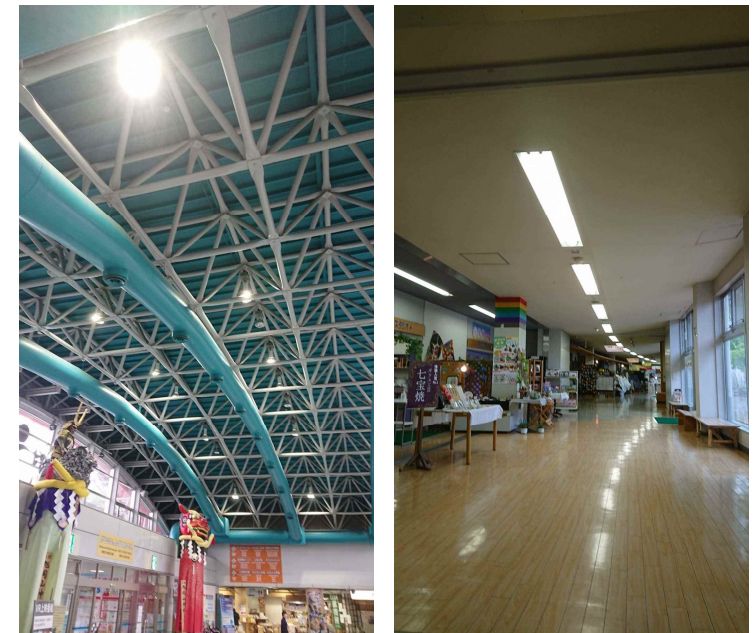
2 概要

(1) 観光施設等省エネ対策改修事業

264,420千円

県有観光施設等における省エネルギー化を進めるための改修を実施し、管理コストの軽減を図る。

施設名	事業内容	予算額 (千円)
秋田ふるさと村	照明のLED化	55,000
男鹿水族館	照明のLED化、展示水槽用冷水自動弁改修	54,100
田沢湖スキー場	スキーセンター「レラ」ボイラー設備改修	22,000
十和田ホテル	照明のLED化、空調設備改修	33,000
サンルーラル大潟	照明のLED化	11,000
フォレスト鳥海	照明のLED化、空調設備改修	12,320
秋の宮山荘	照明のLED化	15,400
男鹿オートキャンプ場	照明のLED化、水道管改修、ガス給湯器改修	50,600
田沢湖オートキャンプ場	照明のLED化	11,000



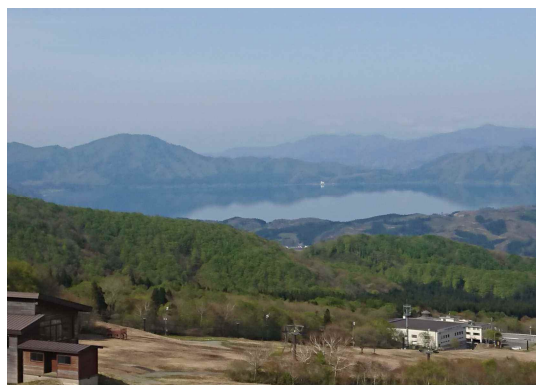
秋田ふるさと村の照明LED化

(2) 観光施設生産性向上支援事業

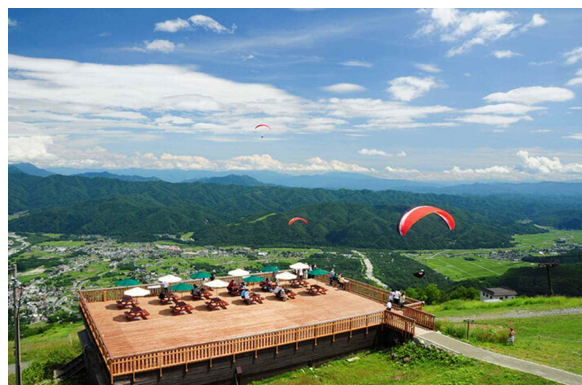
63,000千円

田沢湖スキー場を活用し、地域の民間事業者等が連携してグリーンシーズンの観光誘客に取り組むための施設整備等に必要な経費を補助する。

- ・補助先：田沢湖高原リフト（株）
- ・補助対象経費：民間事業者による新たな誘客に向けた施設整備等に要する経費
- ・補助率：10/10
- ・補助上限額：63,000千円



ぎんれいハウスからの眺望



炊事場と一体化した2階テラス（イメージ）



屋外体験学習用の炊事場（イメージ）

3 予算額

327,420千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

(1) 観光施設等省エネ対策改修事業

264,420千円

(需用費)

(2) 観光施設生産性向上支援事業

63,000千円

(負担金補助及び交付金)

秋田県立男鹿水族館管理運営費に係る債務負担行為の設定について

観光戦略課

1 目的

秋田県立男鹿水族館について、管理運営費に係る債務負担行為の限度額を設定し、令和6年度以降の指定管理者の指定を行う。

2 概要

(1) 業務内容等

- ①施設名称：秋田県立男鹿水族館
- ②指定管理期間：令和6年4月1日～令和16年3月31日（10年間）
- ③業務内容：
 - ・施設及び設備の維持管理に関する業務
 - ・魚、海獣等の飼育に関する業務
 - ・水族館の利用の促進に関する業務
 - ・上記に掲げるもののほか、水族館の管理に関し知事が必要と認める業務

(2) 指定管理者の選定方法

現指定管理者（株）男鹿水族館を候補者として候補者選定委員会の審査を行った上で、議会の議決を経て指定管理者を指定する。

(3) 指定管理者の指定に係るスケジュール（予定）

令和5年10月	指定管理者の候補者選定委員会
12月議会	指定管理者の指定議案の審査・議決
令和6年2月議会	令和6年度当初予算案の審査・議決
3月	指定管理者と協定締結
4月	指定管理の開始

3 債務負担行為の概要

- ・限度額：970,519千円
- ・設定期間：令和6年度～令和15年度



男鹿の海大水槽



ホッキョクグマ

**台湾誘客促進強化事業について
(インバウンド回復に向けた誘客促進事業)**

誘客推進課

1 目 的

台湾において本県の食と観光を一体的かつ集中的にPRするとともに、秋田空港の国際便受入に係る人材確保の取組を支援することにより、チャーター便の誘致や台湾からの誘客拡大を図る。

2 概 要

(1) 秋田県食と観光フェアの開催 **30,396千円**

台湾における本県の認知度向上や冬季を中心とした誘客拡大を図るため、食と観光を組み合わせた現地でのPRイベントや広告掲載を実施する。

- ・開催時期：令和5年11月
- ・開催地：台北市内
- ・出展内容：秋田牛や県産農産物の試食、加工食品や日本酒の試食試飲・販売
冬季観光PR、秋田犬バルーン展示 等
- ・広告内容：鉄道(MRT)広告、インターネット広告 等

(2) 秋田空港国際便受入体制の整備 **6,562千円**

秋田空港における国際便の誘致に向け、人材不足等の課題を抱えているグランドハンドリング等関連事業者による人材確保の取組を支援する。

- ・実施内容：人材確保の支援
(他空港からの応援派遣、国際便受入に必要な人材育成 等)



台湾でのPRイベント

3 予算額

36,958千円

内 訳

・報償費	150千円
・旅費	7,058千円
・需用費	300千円
・役務費	350千円
・委託料	23,100千円
・補助金	6,000千円

委託料の内訳

〔・食と観光フェアの開催	23,100千円〕
--------------	-----------

体験型コンテンツを活用した冬季誘客促進事業について【新規】
(冬こそ秋田だ！秋田の冬旅推進事業)

誘客推進課

1 目 的

県内の体験型施設で冬季に利用できる割引電子クーポンを発行することにより、燃料等の価格高騰の影響を受けている観光関連事業者を支援するとともに、繁閑の平準化に向けた冬季の誘客を推進する。

2 概 要

冬季において観光関連事業者が提供する体験型コンテンツの利用料金等の割引サービスを実施するとともに、キャンペーンサイトやウェブ広告等による誘客に向けた広告宣伝を展開する。



雪上バナナボート

- ・対象商品：スノーモービル体験や雪中サウナ等のウィンターアクティビティ、スキーパック商品、伝統工芸品づくり体験、文化鑑賞等体験など
- ・割引率：50%以内
 (体験コンテンツ上限6,000円、スキーパック商品上限5,000円)
- ・対象施設：県内のウィンターアクティビティ等体験型施設
- ・対象期間：令和5年12月～令和6年3月上旬

3 予算額

230,558千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

内 訳

・旅費	284千円
・需用費	80千円
・役務費	20千円
・委託料	230,174千円

委託料の内訳

・各種割引サービス支援	147,500千円
・システム利用料・精算管理費	48,054千円
・企画・プロモーション費	25,542千円
・事務費	9,078千円

総合食品研究センター管理運営費について

食のあきた推進課

1 目的

総合食品研究センターの特殊排水施設（地下2階建て）において、設備が故障し冠水が発生したことから、吸引車による排水及び仮設排水処理設備の設置等による応急対策を実施する。

2 概要

- ・経緯：総合食品研究センターは、水質汚濁防止法に基づく「特定施設」であり、実験排水は特殊排水処理設備を通して排水している。当該設備において、今年2月に行った作業停電を契機に絶縁不良の異常が確認され、調査したところ地下2階の施設全体が冠水していた。
- ・現在の状況：使い捨て実験キットを活用した研究など排水を伴わない試験研究は継続して行われているが、洗浄水や冷却水などの排水を伴う実験は制限されている状況にある。
- ・対応：①吸引車による排水処理
②仮設排水処理設備設置
①及び②の応急対策により、早期に研究を正常化させるとともに、施設全体の状況を確認し冠水の原因を究明した上で、本格的な対策について検討する。

3 予算額

		9, 297千円
内 訳	〔	・ 役務費 248千円
		・ 委託料 9, 049千円
委託料の内訳	〔	・ 吸引車による排水 1, 756千円
		・ 仮設排水処理設備設置 7, 293千円

食品産業価格高騰対策事業について【新規】

食のあきた推進課

1 目的

原材料等の価格高騰に対応し、事業者の収益構造の改善を図るため、県内食品製造事業者が行う商品改良や販路拡大等を支援する。

2 概要

価格高騰に対応するため企業が行う商品改良や販路拡大等に係るソフト面での取組、及びそれに関連した製造機器・設備購入等のハード面での取組に対し補助する。

- ・補助先：県内食品製造事業者
- ・補助対象経費：原材料コストの抑制や品質を維持・向上させる加工技術の開発等による商品の収益性向上や付加価値向上に要する経費
例) パッケージの材料や内容量等の変更、小分け商品化
商品改良等に関する指導・コンサルティング
製造機器・設備の購入（設置工事費含む）
改良商品の販売促進 等
- ・補助率：2/3
- ・補助上限額：2,000千円
- ・補助件数：5件程度



簡易包装により小分けした商品（イメージ）

3 予算額

10,626千円
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

内 訳	・補助金	10,000千円
	・旅費	388千円
	・需用費	155千円
	・役務費	35千円
	・使用料及び賃借料	48千円

大館能代空港リピーター創出支援事業について【新規】
(地域主体による大館能代空港活性化支援事業)

交通政策課

1 目的

大館能代空港を利用して本県を訪れるリピーター客を創出するため、地域の魅力に触れ愛着を感じてもらうための体験型ツアーを提供するとともに、県内宿泊施設のレポート利用を喚起することにより、同空港東京羽田線の三往復運航の定着を図る。

2 概要

(1) 空港圏域の魅力体験お試しツアー実施支援事業 5,000千円

大館能代空港を利用するビジネス客等を対象に、地域の魅力を体験できるツアーを実施する。

- ・補助先：県内の旅行事業者
- ・補助対象経費：ツアー参加費（体験料、県内交通・宿泊費等）及びPR経費
- ・補助要件：ツアー参加者は大館能代空港を往復利用するとともに、アンケートに回答すること
参加者の所属企業が「大館能代空港企業ファンクラブ」に加入していること（新規加入も含む）
- ・補助率：10/10（ツアー参加費上限額30,000円/人）
- ・実施期間：令和5年8月～令和6年2月



大館能代空港を離陸する航空機

(2) 空港利用者レポート宿泊支援事業 140,000千円

大館能代空港を利用し、かつ県内の対象宿泊施設に宿泊した県外客に対し、次回来訪時に使用できる宿泊等の割引クーポンを提供する。

- ・補助先：県内の宿泊事業者
- ・補助対象経費：クーポン利用による割引額
- ・割引額：クーポン利用1回目 5,000円、2回目10,000円
3回目以降 15,000円
- ・実施期間：令和5年8月～令和6年2月



ツアーにおける体験のイメージ
(きりたんぽ作り体験 大館市)

3 予算額

145,000千円
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
(負担金補助及び交付金)

1 目的

燃料等の価格高騰により引き続き厳しい経営環境にあるバス、タクシー及び三セク鉄道の利用を喚起するとともに、三セク鉄道及び空港ターミナルビルの省エネルギー対策を支援することにより、交通ネットワークの維持と地域への誘客拡大を図る。

2 概要

(1) バス・タクシー利用促進事業 136,504千円

貸切バス及び時間制貸切タクシーの利用料金が最大半額となるキャンペーンを実施する。

- ・補助率：1/2（貸切料金を50%割引）
- ・補助上限額：貸切バス 1日1台当たり75千円
時間制貸切タクシー //

(2) 三セク鉄道利用促進事業 19,085千円

① 団体利用促進事業費補助金 5,025千円

貸切列車の利用料金が最大半額となるキャンペーンを実施する。

- ・補助率：割引分を県と沿線市で1/2ずつ補助
- ・補助上限額：秋田内陸縦貫鉄道（株） 3,675千円
由利高原鉄道（株） 1,350千円

② 個人利用促進事業費補助金 14,060千円

フリー切符の購入者を対象に、後日利用できる同等のフリー切符（リピーターチケット）を提供するキャンペーンを実施する。

- ・補助上限額：秋田内陸縦貫鉄道（株） 11,460千円
由利高原鉄道（株） 2,600千円

※ ①、②ともに沿線市との協調補助を実施する。



告知パンフレット（令和4年度版）

(3) 三セク鉄道省エネ対策事業 182,000千円

列車運行時の省エネ化に資する軌道整備等に要する経費を助成する。

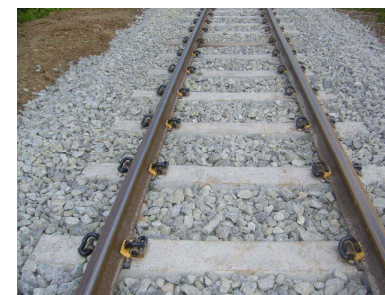
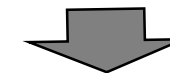
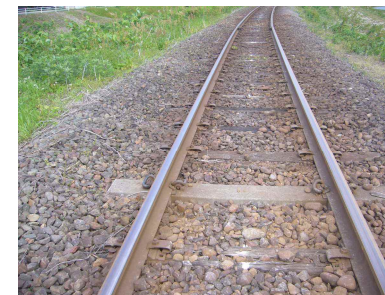
- ・補助先：由利高原鉄道(株)
- ・補助率：10/10
- ・実施期間：令和5年7月～令和6年2月

(4) 空港ターミナルビル省エネ対策事業 38,000千円

空港ターミナルビルの省エネ化に資する施設改修に要する経費を助成する。

- ・補助先等：秋田空港ターミナルビル(株)
 - 窓ガラスの遮熱対策 10,000千円
 - 大館能代空港ターミナルビル(株)
 - 窓ガラスの遮熱対策、変圧器更新 28,000千円
- ・補助率：10/10
- ・実施期間：令和5年7月～令和6年2月

3 予算額 375,589千円
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
(負担金補助及び交付金)



三セク鉄道軌道整備箇所
(上：改良前 下：改良後)

劇団公演を活用した交流人口拡大促進事業について (広域集客型劇場コンテンツ造成事業)

文化振興課

1 目的

あきた芸術劇場ミルハスを活用してインバウンドや県内外からの誘客を図るため、国内屈指の劇団のノウハウを生かし、東北各県の祭り等をモチーフとしたノンバーバル（非言語型）・ミュージカルを上演する。

2 概要

企業版ふるさと納税を財源として実施する公演について、観客参加型の演出等に係る経費を増額し、内容の充実を図る。

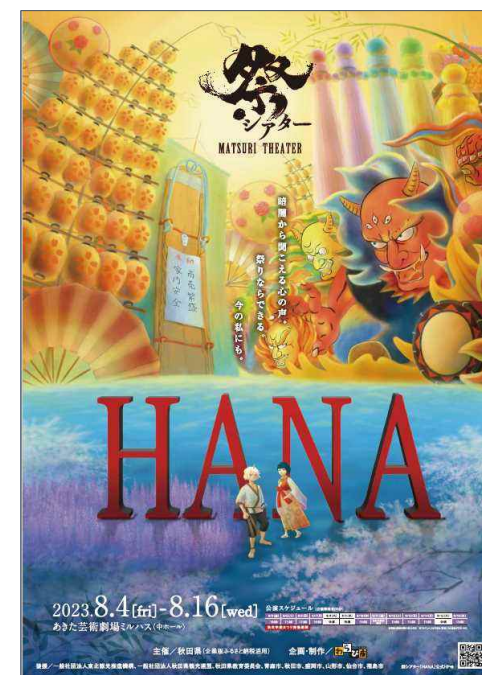
- ・公演名：祭シアター「HANA」
- ・期 間：令和5年8月4日（金）～16日（水）
- ・回 数：10公演
- ・会 場：あきた芸術劇場ミルハス 中ホール
- ・内 容：年齢・国籍等を問わず楽しめるノンバーバルのパフォーマンスで、祭りと現代的な公演スタイル様式を融合させた創作ステージ。観客が太鼓・提灯・うちわを使って演出に参加できる作品
- ・委託先：（一社）わらび座

3 予算額

26,000千円
(企業版ふるさと納税)
(委託料)

委託料の内訳	{	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台費 6,552千円 ・稽古料、会場費 18,240千円 ・制作管理費、事務費 1,208千円
--------	---	---

※当初予算額：36,297千円 補正後予算額：62,297千円



公演チラシ

秋田県総合生活文化会館リニューアル事業について

文化振興課

1 目的

秋田県総合生活文化会館（アトリオン）について、電力等の価格高騰により光熱水費が掛かり増しになっていることから、省エネルギー対策として県専用部各所の照明をLED化する改修工事を行う。

2 概要

(1) 対象施設

美術展示ホール、練習室、音楽研修室、多目的ホール 等



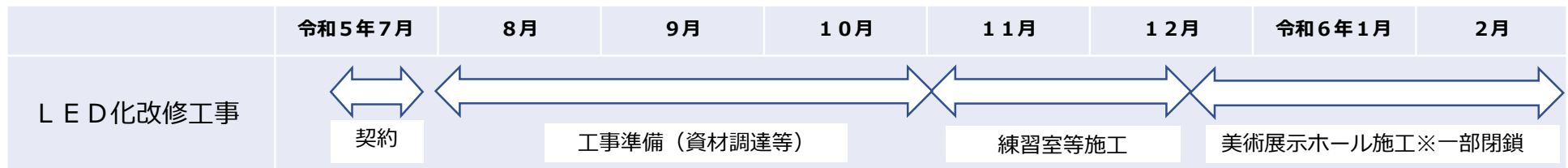
美術展示ホール



多目的ホール

(2) 期間

令和5年7月～令和6年2月



※施設利用の予約状況等を踏まえながら、利用への支障が最小限となるよう、工事を実施する。

※アトリオンについては、改修を含めた管理運営業務をビル管理業者に委託している。

3 予算額

63,040千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

(委託料)

委託料の内訳

・ LED化改修工事	60,038千円
・ 業務管理費	3,002千円

県有体育施設整備・改修事業について【拡充】

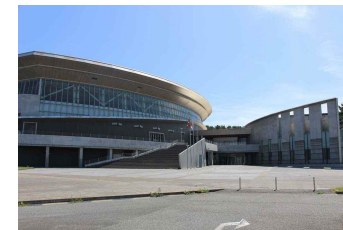
スポーツ振興課

1 目的

電力等の価格高騰の影響を受けている県有体育施設において、指定管理者等の負担を軽減することで利用者の負担の増加を最小限に抑えるため、省エネルギー化に向けた施設等の改修を行う。

2 概要

施設名	事業内容	予算額 (千円)
県立総合プール	冷却塔給水管・電線管・エコキュート等改修、 空冷式モジュールチラー改修	6,940
能代山本スポーツ リゾートセンター	LED照明への改修（プール、トレーニング ルーム、共有スペース）	58,846
田沢湖スポーツ センター	体育館ストーブ改修、食堂食器洗浄機改修	4,176
県立武道館	空調機フィルター交換、冷温水発生機改修	33,487
新屋運動広場	クラブハウス温水器改修	1,452



県立総合プール



能代山本スポーツ
リゾートセンター



田沢湖スポーツセンター



県立武道館



新屋運動広場
(クラブハウス)

3 予算額

104,901千円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
(需用費)

第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会開催事業について【新規】

スポーツ振興課

1 目的

令和7年2月に鹿角市花輪スキー場での開催が決定した「第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会」の開催準備を行う。

2 概要

次年度開催に向けた広報等の準備を行う。

- ・大会テーマ・スローガンの募集及びポスターデザイン作成
- ・大会開催機運を醸成するのぼり旗の作成
- ・関係機関との連絡調整 等

3 予算額

1, 909千円

・報償費	160千円
・旅費	824千円
・需用費	606千円
・役務費	197千円
・使用料及び賃借料	122千円



花輪スキー場（全景）

【参考】大会概要

- ・会期：令和7年2月13日（木）～16日（日）
- ・競技：【アルペン競技】ジャイアントスラローム
【ノルディック競技】スペシャルジャンプ、コンバインド、クロスカントリー
- ・主催：文部科学省、（公財）日本スポーツ協会、秋田県、（公財）全日本スキー連盟、鹿角市
- ・参加者：選手、監督、役員等約1,800人

1 目的

田沢湖スポーツセンターを活用し、スポーツ合宿等を切り口としたグリーンシーズンの交流人口・関係人口の拡大に資する取組を支援する。

2 概要

県南で唯一の宿泊機能を備えたスポーツ施設である田沢湖スポーツセンターを利用し、グリーンシーズンに合宿を行う県内外の大学生・高校生等の部活動やサークル活動等を対象に、施設・サービスの改善点等に関する意見を聴取するモニター合宿の実施経費の一部を補助する。

- ・補助先：田沢湖高原リフト（株）
- ・補助対象経費：宿泊費 3,000円/人泊
交通費 50,000円（1団体当たり上限）
- ・実施期間：令和5年7月～12月
- ・実施件数：20団体（25人/団体×2泊3日を想定）

3 予算額

4,215千円
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
(負担金補助及び交付金)



田沢湖スポーツセンター外観



スポーツ合宿の様子（左：体育館、右：ラグビー場）

秋田県立武道館管理運営費に係る債務負担行為の設定について

スポーツ振興課

1 目的

秋田県立武道館について、管理運営費に係る債務負担行為の限度額を設定し、令和6年度以降の指定管理者の指定を行う。

2 概要

(1) 業務内容等

- ①施設名称：秋田県立武道館
- ②指定管理期間：令和6年4月1日～令和8年3月31日（2年間）
- ③業務内容：
 - ・使用の許可、許可の取消し並びに使用の制限及び停止に関する業務
 - ・施設及び設備の維持管理に関する業務
 - ・武道館の利用を通じたスポーツの普及振興に関する業務
 - ・上記に掲げるもののほか、武道館の管理に関し知事が必要と認める業務

(2) 指定管理者の選定方法

指定管理者を公募し、候補者選定委員会で候補者を選定した上で、議会の議決を経て指定管理者を指定する。

(3) 指定管理者の指定に係るスケジュール（予定）

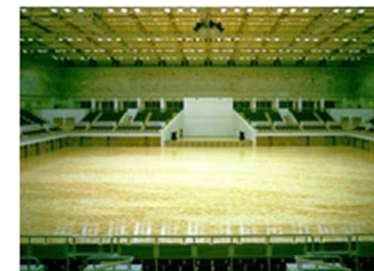
令和5年10月	指定管理者の候補者選定委員会
12月議会	指定管理者の指定議案の審査・議決
令和6年2月議会	令和6年度当初予算案の審査・議決
3月	指定管理者と協定締結
4月	指定管理の開始

3 債務負担行為の概要

- ・限度額：182,118千円
- ・設定期間：令和6年度～令和7年度



県立武道館外観



大道場

公の施設の指定管理者の指定について

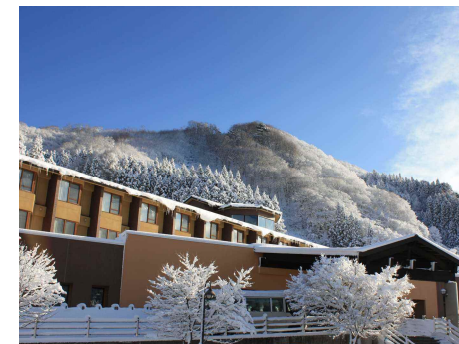
観光戦略課

1 対象施設及び申請団体

- 対象施設：秋田県営秋の宮山荘
- 申請団体：秋の宮 S A 運営共同事業体 代表団体 (株) サンアメニティ

2 候補者選定委員会の開催

- 開催日：令和5年5月16日
- 選定委員：5名（外部委員3名、観光文化スポーツ部次長、観光戦略課長）



秋の宮山荘

3 審査結果

申請団体については、指定管理者の候補者としての適格性を有していると判断された。

○評点

県民の平等 利用の確保	設置目的の効果的達成 (満点 30 点)	効率的な管理 (満点 20 点)	適正・確実な管理能力 (満点 30 点)	その他必要事項 (満点 20 点)	合計 (満点 100 点)
○	22.6	12.8	22.7	14.8	72.9

○選定委員会での主な意見

- ・指定管理者として公的な施設を全国的に広く運営しており実績は十分ある。
- ・県有宿泊施設を運営する主体として秋の宮地区全体を盛り上げていこうとする点が評価できる。
- ・宮城県、山形県からの誘客や教育旅行など、ターゲットを明確に考えている点が評価できる。
- ・指定管理期間の先を見据えた運営方針があり、将来の運営について積極的に検討している姿勢が見られる。